

学校だより  
10

# 月にみがきて

H20.9.26

更級小学校

## 好天に恵れました「更級小学校 134 周年校庭運動会」

先週の前半は、毎日天気予報とにらめっこでした。当初の予報では20日土曜日の天気は絶望的、早々に日曜の実施と計画していたところ、日曜の降水確率も悪化し、当日まで悩む毎日でした。しかし、20日土曜日はまさに運動会のためになったような好天でした。先週は練習も順調に進み、無理をしない、ケガをしないと前日は配慮するほどでした。

児童会の運動会テーマは「赤も白も最後まで協力する運動会」。ダンス、組体操では友と美しい姿を作り上げ、全力でゴールテープを切るまで走り、団体競技では対戦し、今年から加わった応援合戦では、赤組も白組も全力で出す声がさらしなの里の山々に響き、すばらしい運動会となりました。すべてを紹介できませんが、その様子をご覧ください。



応援団の雄姿



1,2年つなひき



1,2年ダンス



来賓の方々みんなで変身



3,4年団体競技「海猿」



5,6年 騎馬戦：一騎打ちで大逆転



3,4年「花笠音頭」



1年 かけっこ GO!



来入見のみなさんを連れて:1年



冠着山をつくる! 5,6年



バトンタッチ:男子リレー



PTA「信濃の国」ダンス

<余談:更級小学校の運動会の歴史> すでに40年以上は続いているというPTA種目の「信濃の国」ダンスは、伝統を大事にする更級小学校の歴史を表しているように思います。

学校職員の中で「今回は第何回の運動会になるのか。」が話題になり調べて見ますと、百周年記念誌に記述がありました。第1回校庭運動会は明治33年(1900年)に開かれたとあります。その前年に現在の地に校舎を建てるのが村会で議決され、校舎建設用地で運動会は行われたのだろうと想像します。10年後、校舎も増築され、校庭も整った明治43年には10月16日を開校記念日として、開校記念校庭運動会が行われました。それまでは校庭での運動会はほとんど行われず、当時の学校の通例で春、秋の遠足を「運動会」と称していました。「校庭」を運動会の名称につけているのは、そんな理由からと思われます。大正11年(1922年)には、開校50周年記念運動会が、開校記念日に行われ、以後、第51回、52回と実際の運動会開催数とは違いますが、鼎立学校開校からの年数で、運動会の回数も呼ばれていました。

そのような歴史もあって今回は「134周年校庭運動会」と名前をつけました。開校を記念して開かれていた歴史を毎年振り返ることができればとも思っています。

### お知らせ:4年生が炭焼き体験します。

日時:10月3日(金) 9:20頃より  
場所:木の実公園です。

現地で金井信夫さんにご指導いただき、炭の原料となる枝を伐採し窯に入れます。点火を見学し、12時頃帰校します。来週(火)5校時に事前学習で教頭先生に炭焼きについて教えていただく予定です。

炭焼きの見学、伐採の手伝い等、関心のある方、参加を歓迎します。長袖、長ズボン、帽子等、山に入る服装でご参加ください。